

2022年5月13日

各 位

会社名 株式会社 キャンバス
代表者名 代表取締役社長 河邊 拓己
(コード番号：4575 東証グロース)
問合せ先 取締役最高財務責任者 加登住 眞
IR@canbas.co.jp

CBP501臨床第2相試験 被験者登録の進捗について（速報）

2022年5月12日（米国現地時間）、当社が米国で実施しているCBP501臨床第2相試験において、ステージ1の被験者登録予定数36名の半数にあたる18名の患者登録に到達しましたので、おしらせします。

被験者登録進捗状況

	2021年 12月	2022年 1月	2月	3月	4月	5月 (12日まで)
当月新規被験者登録数	3	1	3	4	5	2
被験者登録数累計	3	4	7	11	16	18

CBP501臨床第2相試験ステージ1被験者登録予定数半数到達について、当社代表取締役社長河邊拓己は次のようにコメントしています。

「毎月初にご報告しているとおり被験者の新規登録が順調に進捗しており、5月12日（現地時間）までにステージ1の登録予定数の半数に到達しました。

この臨床試験の主要評価項目は『3ヶ月無増悪生存の割合』なので、被験者登録から3ヶ月余りで各症例の成否が判明します。もちろん半数でもまだ確実なことは言えませんが、当社から示すことのできる情報が増加し、見通しの予測精度が高まることによって、その情報をもとに判断する相手方のリスクも低減します。被験者登録の順調さは、その時期が早まることを意味します。現在も複数と進めているアライアンス活動への好影響などが期待できます。

投資家の皆様への開示に関しては、ステージ1の半数について8～9月頃（今から3ヶ月余り後）にどのような形で誤解なくわかりやすく公表できるか、引き続き検討しています。

この厳しい環境下にもかかわらず、臨床第2相試験開始時に目標として公表していた『2022年5～6月頃に半数到達』をやや前倒して実現できたことは、現在まで良い医薬品のない膵臓がん3次治療のアンメット・メディカル・ニーズの大きさ、その領域の新薬の登場に向けた期待の大きさの反映です。

また同時に、患者様たちのご献身、臨床試験担当医師らの興味の高さと積極的貢献、CROなど関係者各位の熱意、この臨床開発投資を支える投資家の皆様のご支援の賜物です。

皆様へ厚く御礼申し上げますとともに、引き続き1日も早く良好な成果を獲得して開発を進め、患者様のもとへ新薬をお届けできるよう、全社一丸となって邁進する所存です。

引き続きご支援のほどお願い申し上げます」

以上